

令和8年度 医学部医学科新入交流会・オリエンテーションの開催について

令和8年4月3日(金)、長崎大学医学部 実習室・記念講堂において、令和8年度医学部医学科新入生交流会・オリエンテーションを開催しました。

本年度は、医学科新入生118名(新1年生113名、学士編入生5名)が出席し、医学科生としての第一歩を踏み出しました。

午前中に行われた新入生交流会では、新入生同士の交流を深めながら、医学科6年間を通して目指したい医学生像について意見交換を行いました。在学生からの助言も受けつつ、最後は昼食をともにすることで、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。



新入生交流会の様子①



新入生交流会の様子②

午後には、新入生オリエンテーションを実施しました。

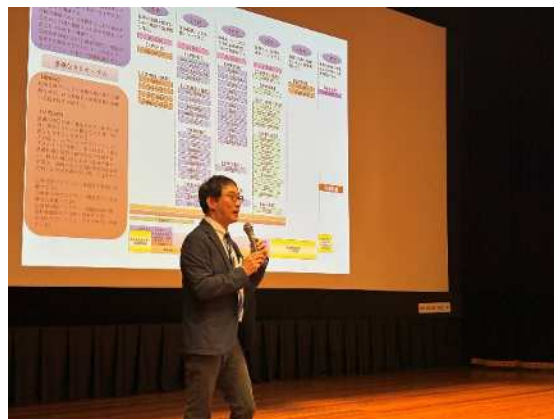
原医学部長からの式辞では、新入生の入学を祝するとともに、医学を学ぶ者として大切にしてほしい「論理・共感・倫理」の三つの姿勢について述べられ、仲間や教員とのつながりを大切にしながら充実した学生生活を送ってほしいとの激励がありました。

その後、各委員長から学生生活に関する説明が行われ、井上教務委員長からは医学科での学業について、高村学生委員長からは学生生活全般に関する留意事項について講話がありました。

さらに、医育センターによる学生生活支援の説明や、カウンセラーによる講話も行われ、新入生はこれから始まる大学生活に期待と不安を抱きながらも、真剣な表情で説明に耳を傾けていました。



式辞を述べる原医学部長



学業に関して説明する井上教務委員長